

# 地下水倶楽部

CHIKASUI CLUB  
for Kids & Students  
Vol.02

めざせー！まもとの  
ちかすいハカセ



チカちゃんスイクンの「教えて！地下水マメ知識」  
くまもと地域の地下水を守る!!

水を守るお仕事レポート  
file.02 株式会社 もやいネット真城

地下水活動レポ 水田オーナー制度

バスツアー 菊池ふるさと交流館  
イデベンチャー体験

おおつあまきちく  
大津町真木地区にて、平成29年6月3日に「田植え」を、  
10月8日に「稲刈り」を行いました。

CHIKASUI CLUB  
WORK  
REPORT

## 地下水活動レポ 水田オーナー制度

参加者の声  
6月の田植えに参加させていただきました。  
この度は収穫米をお送りいただき、ありが  
とうございました。

受け取った子供たちは大喜び！

自分たちが植えた苗からとれたお米に感  
動しながら、誰にプレゼントしようか一生懸  
命考えていました。お米をプレゼントしつづ  
水の大切さを伝え、当事業の事を知ってい  
ただけるといいな、と思っております。

早速、我が家でも頂きました！美味しい  
と、またまた大喜び！来年はお父さんも一  
緒に行こうね！と今から来年の田植えを楽し  
みにしているようです。

また貴団体の事業に是非、参加させてい  
だき、親子で学び、楽しめる機会をいただ  
けと嬉しいです。  
ありがとうございました。



田植えも上手に  
できました！

参加者募集中！

お米を作って地下水を育む水田オーナー制度は  
個人・友人・ご家族・どなたでもお気軽に参加できる取り組みです。  
詳しくは下記財団事務局までお問合せください



## キッズ・学生バスツアー

平成29年8月25日(金)にキッズ・学生バスツアーを開催し、  
親子37名が参加しました。

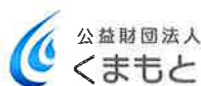
菊池ふるさと交流館へ行き、農業用水路「原井手」をカ  
ヌーで下るイデベンチャーと、竹箸づくりを体験し、お昼ご  
飯は「原井手」の水で育ったお米が味わえる里山ランチ  
をいただきました。

参加者アンケートでは、「楽しかった」「地下水の勉強もで  
きて発見がいっぱいあった」などの回答をいただきました。  
バスツアーは年に一回開催予定ですので、ぜひご参加  
ください。

「井手」とは、水田に水を引き入れるための用水路の  
ことです。



お問い合わせはコチラまで



公益財団法人  
くまもと地下水財団

Tel.096-227-6678

Fax.096-247-6661  
担当/古閑、衛藤

〒860-0801 熊本市中心区安政町8-16 <http://kumamotogwf.or.jp>

2017 → 2018.3

公益財団法人  
くまもと地下水財団

# くまもと地域の地下水を守る!!



2



4



3



6



5

## 株式会社もやいネット真城 (熊本県大津町真木)

の、おしごと.....  
 水は様々な場所を通過して、みなさんの元へ届きます。その熊本の水を守るために、様々な人が「水を守る仕事」をしています。今回は地下水を守る活動に協力いただいている「株式会社もやいネット真城」の吉良 登美雄さんをご紹介します。



GUEST  
 株式会社もやいネット真城  
 吉良 登美雄さん

「株式会社もやいネット真城」のお仕事について教えてください。

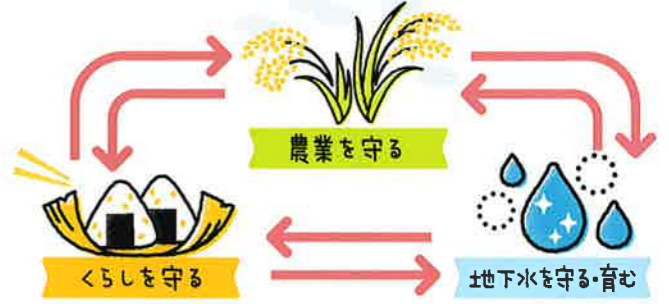
吉良さん「もやい」＝「皆で力を合わせたり、分け合ったりする気持ち」で、地域のみなさんの絆を深め、地域の農地を守り、次世代を担う子どもたちにつないでいく為の仕事です。お米や野菜を作る土地はあっても、作られる方々が高齢になられると農作業が出来なくなり、何もしないと土地が荒廃してしまいます。そこで大切な田畑を守るために地域で協力し合い農作物を作り続けて農業を守り、水を守り、暮らしを守っています。

この水田では財団が水田オーナー制度も行っており、協力いただいています。活動の状況はいかがですか？

吉良さん 地域以外の方にも田植えや稲刈りに参加いただき米づくりを通じて、水田と地下水の保全に協力いただいています。自分たちで植えて刈り取る作業の中で、子供たちが笑顔を見せてくれたり、お米を一粒も残さない...そんな気持ちになってくれる事が嬉しく楽しみで頑張っています。水田オーナー制度参加の他にも、皆さんには「地元の農産物を食べる」＝「農業を守る」＝「地下水を守る」と知っていただき、美味しく食べて元気になりながら応援してほしいと思っています。

「水」を守る？農地を守ることが、水を守ることにつながるのはなぜでしょう？

吉良さん この地域の土地は水が浸透しやすい場所です。浸透した水はくまもとの地下水になると言われています。また湧き水も多く水が豊かな地域です。普通の水田は冬には水を入れませんが、地域の豊富な湧き水を、冬場も水田に入れることで地下水としてしみ込ませるといふ大切な役割をこの一帯の水田が担っています。



水田を守り、そして冬にも水を入れる取組みで地下水を守るなんてすごいですね。「地元の農産物を食べる」ことで、大切な農地を守る素敵なお仕事を応援でき、「農業や地下水を守る」ことに繋がるんですね！それぞれができる方法で「地下水を守る」活動を始めてみましょう！

### EVENT INFORMATION

平成30年度も水に関するイベントがたくさん行われます。

各イベントへの参加で  
**スタンプ1コプレゼント!**  
 イベント参加でもらえるスタンプを3つ集めると...  
**オリジナルノベルティプレゼント!**  
 たくさん参加するとさらにプレゼントがあるよ!

「水に関するイベント  
 カレンダー(平成30年度)」を  
 ご覧ください。  
 詳しいイベントのスケジュールは  
 パソコンからは  
 くまもと地下水財団 公式HP/  
 くまもと育水会/地下水倶楽部ページ内  
 中段までスクロール

